

<2019年度上期>
2019年 4月 15日

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

みやぎ生活協同組合
理事長 宮本 弘 様

団体名	NPO法人ふうどばんく東北AGAIN	
代表者名	地主 雅信	
住所	〒981-3341 富谷市成田 8 - 1 - 1	
電話番号	022-779-7150	FAX 022-774-1410
連絡担当者名	宮樫 花奈 電話 090-3393-2588	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	法人ふうどばんく東北A
事業の目的	子どもたちの居場所づくりと誰もがいつでも遊びに来られるフリースペースの運営。またその一環として親子食堂の開催(毎月一回)
事業の具体的内容	<ul style="list-style-type: none">●子どもたちの居場所づくりと誰もがいつでも遊びに来られるフリースペースの運営 <p>地域住民、子育て世代や他世代間の交流の場として、また自由に来館できる児童館がなく、行き場の無いこの地域の子どもたちが集える場所を作ることを目的とします。 (現状)既に地域の子どもたちが集まる場所となりつつある AGAIN CAFEを継続的に運用することを目的とします。</p> <ul style="list-style-type: none">●親子食堂の開催(毎月一回) <p>共働き世帯や母子家庭などによって孤食となっている子どもたちや潜在的に問題を抱えている親子が気軽に足を運び、沢山のひとと楽しく食事が取れることを目的とした食堂を開催します。また子どもたちも交えて一緒に調理するなどをし、食育にも取り組みます。</p>
活動の開始から完了までの流れ	<ul style="list-style-type: none">●子どもたちの居場所づくりと誰もがいつでも遊びに来る事ができるフリースペースの運営 <ul style="list-style-type: none">・ 放課後、駄菓子などを置いて地域の子どもたちに利用できるよう開放しました。・ 子どもたちが気軽に参加できるよう先生たちや町内会、学校に協力してもらい、子供向けイベントや学びのイベントなど

	<p>を月1回以上開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちが自分でお店を持つマルシェスクールの取り組みとして11月4日のイベントにかき氷屋さんとして出店しました。 <p>(9/26) 富谷市立成田小学校の2年生が「校外学習」でAGAINの活動を見学に来てくれました。</p> <p>(11/4) フットメッセみやぎにて開催された【スポちゃれ】というイベントにマルシェスクールとして毎年主催しているマルシェスクール子どもたちと出店しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の高齢者など多世代の方に利用してもらえるようシニア向けパソコン教室や手芸教室、暑中見舞い作りなどを開催しました。(現在定期で開催中) <p>●親子食堂の開催(毎月1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2019年開催の食堂は主に月1回、不定期なものを省くと全8回となりました。食堂の詳細については別紙参照のこと。 <p>9月25日、9月28日、10月16日、11月1日、11月23日、12月24日、1月6日、3月7日(お弁当配布)、2月から不定期にお弁当配布～</p> <p>(9/25) アーズデイトミヤ・実行委員会より関わり、当日は子ども食堂を実施。</p> <p>(10/16) 富谷市立成田小学校の学童の子どもたち全員のご飯を防犯活動の後に出張でふるまいました。(参加者100名程度)</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>●子どもたちの居場所づくりと誰もがいつでも遊びに来る事ができるフリースペースの運営に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の学校や民生委員さんと連携し、学校にてイベント情報を掲示してもらうなど、より子どもたちが足を運びやすい環境を作ることが出来ました。 また地域の小学校から今年初めて「町探検」として、小学2年生がこの場所を見学に来ました。『こども110番の家』としても登録し、地域の防犯MAPに掲載してもらい、何かあった場合はここに来よう子どもたちに教えています。 ・ 地域の小学校・町内会と連携することで、子どもたちをより広い視野から見守ることが出来、何か心配なことがあれば民生委員さんに繋ぐということが出来るようになりました。 ・ 子育て中のお母さんたちが集い、幼稚園に通いたがらない子どもをどうしたらよいか?や学校でのいじめなど、子育てに関する悩みを相談に来てくれる方が増えました。 <p>●親子食堂の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域だけでなく、遠方からも足を運んでくださる親子などもおり子どもだけでなく、親御さんもまた「食堂仲間」が出来ており、お手伝いをするために仕事を調整してくれるお母さんたちまでいます。 ここで集って料理を作り、テーブルを囲むことを皆さんとても楽しみにしており、各家庭それぞれの悩みはありますが共有して相談で

	<p>きる場となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・また2月末からはコロナの影響で居場所づくりとしてのフリースペース開放は自粛していますが、長期の休みで昼ご飯を食べていない子や親御さんが仕事で一人で留守番している子を対象におにぎり弁当を無償配布しました。
今後の展望など	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所づくり・親子食堂ともに継続的に続けていく工夫が必要だと考えます。またメインで活動できる者の他に任せられる人やボランティアさんとの連携や育成が必要であり、今後は高校生や大学生などとの連携をもっと増やしたいと考えています。 ・慢性的に学童が不足している地域で学童クラブなどを望む声も多く、検討中です。 ・家庭教師として活躍している方に協力してもらい、塾に行けない子どもたちを集め寺子屋を行う計画があります。

2、助成金使途報告書

■ 収入の部 ※食堂にかかった経費は別紙参照

確保した資金内容	金額 (円)	備考
みやぎ生協福祉活動助成金	200000	
合計	200000	

■ 支出の部

費目	内容	支出
食器・キッチン用品	コップ×6購入	1188
	お皿等購入	1589
	台所用品	1178
	食器・スプーン・フォーク等	3850
	食器棚材料費	7876
	作業台	3000
	子ども用お皿等	3996
	調理棚材料費	6612
	子ども用スプーン・フォーク等	1430
	皿・水切りトレイ・フライパン等	32308
	調理棚材料費	7802
	鍋等	3840
	水切り等	4589
	食器棚材料費	650
	食器棚材料費	25634
材料費	おたま等調理道具	918
	野菜等材料費	2700
	食堂飲料・材料費	1697
	イベント出店時材料費	1831
消耗品	A4シール用紙	440
		324
	トイレ用品	1405
	文具等	990
	クリアカップ	550
	ポリエチレン手袋等	220

	A4シール台紙	440
	メニューボード	108
	用紙	690
	セロテープなど事務用品	330
設備費	水遊び用大型プール・水鉄砲・容器等	9820
	時計・ポット等	1847
	石膏ボード(外調理用)	1350
	テーブル・椅子	12204
	キッズスペースラグ等	14493
	テーブル購入	1870
	荷物入れ	3288
	ゴミ箱材料	864
	ゴミ箱材料	11832
	屋外用ベンチ材料	4608
	メニューボード	108
	棚購入費	8000
	装飾材料	1980
	テーブル代として	14003
雑費	イベント出店時の駐車場代	1500
	イベント出展仮設営業許可申請費	1800
合計		207752

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

- 1 助成金 助成活動報告書
- 2 領収書のコピー
- 3 成果物 (活動をまとめた冊子および写真など)

第11回 Jina食堂 みんなあがいん

会期 2019年9月28日

今月は秋の風物詩 みんな大好き芋煮です！！

毎回楽しみにしている子供たち・親御さんは、告知のメニューを楽しみに待ち、ワクワクしながら当日を迎えてくれます。

今回は芋煮だと伝えると、毎回お肉を寄付してくださる高平生肉店様から、豚こまと牛こま切れを2キロずつ寄付してくれました。またいつも新鮮野菜を寄付してくださる、グリーンステーション様からも、芋煮用のお野菜をいただき、おんないん会の小松さんからは、赤米やピーマンをいただき、おうちパン教室の なおさんから新米を頂いたので、赤米入り塩むすびを作りました。いただいた食材でお手伝いママ達と作る工夫のおかずは、どれも素材の味が生き、直ぐに売れきれです。

山形風はしょうゆ味・仙台風はみそ味、おおきな鍋でたくさん作る芋煮は、たくさんのお野菜のうまみとお肉のだしが混じり合い、普段お野菜を食べない子たちも、おかわりする子が続出でした。

肌寒くなってきたこの季節にあったかい芋煮はみんなを笑顔にし、今回も和気あいあいの親子食堂でした。今回の助人ママたちは、飾り巻きずしの先生や、子供マルシェスクールのママ達、地域の防犯委員会の方でした。

【協賛企業・個人様】

高平精肉店様・佐藤園芸（グリーンステーション）・おんないん会（小松 様）・松浦なお様

【助成】

みやぎ生協・創造基金さなぶり・赤い羽根共同募金

【メニュー】

芋煮・山形風・仙台風/赤米のおむすび

山芋とベーコンのスパイス焼き/ピーマンとベーコンの炒め物/ミニたい焼き



第12回 JINA食堂 みんなあがいん

開催日2019年10月16日(水)
出張 成田三丁目会館

今回のJINA食堂は、成田地区の防犯協会の方にお声がけいただき、秋休み中の成田小学校の学童保育の子たち60名職員10名ほどに、地域のお母さんたちと一緒にカレーライスとポテトサラダを作りました。12時前から、三丁目会館に現れた子供たちは、カレーの香りをかぐと、みんな目を輝かせていました。普段のお昼をはさむ学童保育だと、みんなそれぞれお弁当持参になります。学年もばらばらのみんなと一緒にごはんを食べることは、まずなかなかない体験です。

最初2升炊いたお米は、一回目の配布で残り10人の子供たちを残して炊飯器が空に。早く食べたい子供たちは、配布するテーブルの前に体育座りで待ちぼうけ。10分後に炊きあがり、児童・職員全員に配布終わり、みんなと一緒にいただきます！！みんな、勢いよくカレーとポテトサラダを口に掻き込み、早い子だと10分もたたないでお代わりに来ました。2度・3度お代わりにくる子がいて、まるでわんこ蕎麦状態。最後は追加で炊いた1升のごはんも空になりました。

みんな食べる温かい食事は格別においしく、いつも夕方『お腹すいた！』と騒いでいる子供たちがその日はみんな、落ち着いていました。と館長さんから後ほど言われました。

★メニュー★

カレーライス・マカロニポテトサラダ

【協賛・協力】

成田地区防犯委員会・成田三丁目会館・成田小学校児童クラブ
みやぎ生協・公益財団法人 地域創造基金さなぶり・赤い羽根共同募金

